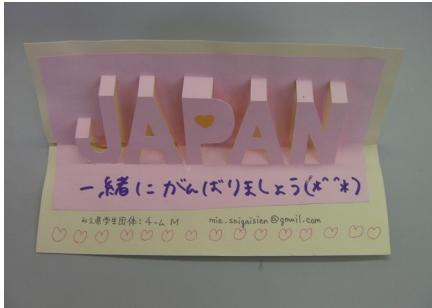


つなぐ手ねっと

(リハビリスタッフが名付けてくれました。私たち、仲間、地域の復興へ向けた表現です。)

長町・若林地域訪問対策本部発 No.21 2011年4月22日



三重の学生からのメッセージカードが届きました!

カードを持ってきてくれた三重大学の医学生です

昨日は、職員6名、支援者20名、心のケアチーム6名の総勢32名で訪問行動を行い、対話活動がいっきにすすみました。午前中は支援者で八本松の巨大マンションの聞き取りを、心のケアチームではこの間の訪問でピックアップされた方への心のケアに取り組みました。マンションでの訪問行動には三重大学の医学生が参加、震災後なかなか外に出られないと訴えられていた方に三重の学生で取り組んだメッセージカードを渡したところ、「こうしてみんなに支えてもらっていると想うと大変心強い」感激されていました。

支援物資感謝されています

昨日、若林地域訪問行動をしている際、避難所生活をされている方が若林クリニックで日用品を提供されていると聞いて来所されました。「避難所からアパートに移ろうと思っているが、全部流され困っていた」津波ですべて流され、昨日いただいた台所用品や日用品、ウェットティッシュ等「大変助かります。ありがとうございます」と感謝の言葉をいただきました。

うれしい差し入れが届きました

沖縄民医連からうれしい差し入れが届きました。以前坂病院に勤務され、現在は沖縄民医連にいる与儀さんが対策本部に励ましのメッセージ(右写真)とともに、「元気になるおやつ」1箱の差し入れを届けていただきました。ありがとうございます。

昨日の行動 2011年4月21日(木)

参加者	36名	累計 610名
		(含む引越し作業69名)
安否確認	327名	累計 4,046名
訪問件数	327件	累計 3,530件
避難所	件	累計 17

支援物資を取りに来られたました

